



## 第17回 リン資源リサイクルシンポジウムのご案内

平素は協議会活動につきまして格段のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

国内で消費するリンの全量を海外からの輸入に頼っているわが国におきまして、産学官の協力のもと関係者が一体となって、オールジャパンのレベルで戦略的かつ総合的にリン資源リサイクルに取り組むことを目的として設立された当協議会の活動も11年目に入りました。

当協議会では、リン資源リサイクル推進に向けた情報の共有や回収と利用のマッチング等を目的としたシンポジウムを定期的で開催しており、このたび、リン資源リサイクルの社会的認知度向上に向けた意見交換等を行う第17回リン資源リサイクルシンポジウムを下記のとおり企画いたしましたので、会員の皆様におかれましては、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

シンポジウム終了後には、来賓の方々やご講演者をはじめとして、ご参集いただいた方々による意見交換及び交流の場を設けましたので併せてご参加いただき、リン資源リサイクルに関わる皆様の連携・情報交換の場としてご活用いただければ幸いに存じます。

### 記

1. **開催日時**：平成30年7月31日（火） シンポジウム : 13:00～16:50  
意見交換・交流会 : 17:00～19:00

2. **開催場所**：千代田区立日比谷図書文化館 B1F 日比谷コンベンションホール  
（東京都千代田区日比谷公園 1-4）  
<http://hibiyal.jp/hibiya/access.html>

シンポジウム：B1F 日比谷コンベンションホール

意見交換・交流会：B1F ライブラリーダイニング日比谷

3. **参加費**：シンポジウム : 会員・学生 — 無料（一般 — 4,000円）  
意見交換・交流会：会員・一般ともに 4,000円（学生 — 2,000円）  
（参加費は、当日受付にて頂戴いたします。）

### 4. プログラム

- 1) 開会挨拶（13:00～13:05） リン資源リサイクル推進協議会 会長  
早稲田大学 総合研究機構 リンアトラス研究所 客員教授・大阪大学 名誉教授 大竹 久夫
- 2) 来賓挨拶（13:05～13:20）  
経済産業省 製造産業局 素材産業課  
国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
- 3) 平成30年度 リン資源リサイクル推進功績者 表彰（13:20～13:30）

4) 講演 (13:30~15:30) 各 30 分

① 受賞講演 リン資源リサイクル推進功績者

リン資源リサイクル推進功績者受賞者

② 「リン資源と下水道」

株式会社日水コン 中央研究所 首席研究員 村上 孝雄 氏

③ 「SDGs 達成及び循環型社会形成に向けた環境省の取組み」

環境省 環境再生・資源循環局 リサイクル推進室 室長補佐  
寺井 徹 氏

④ 「肥料取締行政における回収りんの位置付けについて」

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 課長補佐 野島 夕紀 氏

— 休憩と意見交換・交流 15 分間 (15:30~15:45) —

5) 総合討論 (15:45~16:45) ※ 講演に対する質疑応答とフリーディスカッション

コーディネーター：リン資源リサイクル推進協議会 会長 大竹 久夫

パネラー：各講演者

6) 閉会挨拶 (16:45~16:50) リン資源リサイクル推進協議会 副会長

日本肥料アンモニア協会 理事 事務局長 成田 義貞

7) 意見交換・交流会 (17:00~19:00)

会場：B1F ライブラリーダイニング日比谷 (Library Dining HIBIYA)

(東京都千代田区日比谷公園 1-4) 50 名程度

8) 参加申込について

次頁の参加申込書にご記入の上、平成 30 年 7 月 27 日 (金) までにリン資源リサイクル推進協議会事務局 (一般社団法人日本有機資源協会内) 宛に FAX あるいは E-mail にてお送り下さい。意見交換・交流会の参加費については当日受付にて頂戴致します。

以上